

ONE-DAY-TRIP

PART 26

地震後、長い間不通だった神戸線西宮北口～夙川駅間が6月12日に復旧し、やっと神戸本線が全線開通しました。もう、神戸の街に会いに行かれましたか？

地震の爪跡はまだ痛々しいけれど、神戸は元気を取り戻し、頑張っています。今月のワンデイトリップでは、海から山までくまなく歩いて、現在の神戸の表情をご紹介します。お出かけの参考に、どうぞ。

(95年6月6日現在)



おひさしぶり、神戸の町

久々に降り立つ阪急三宮駅。開通に緑の山が見えて、神戸にまたことを実感する。それにしてもなじみの深かった駅ビルが無くなったことにずいぶん面食らってしまう。

取り壊しが始まっている線路沿いの繁華街。テレビで報道されていたように大きく傾き、また震災時のままの姿で建っているビルも多く、地震の怖さを物語っている。いくたロードを山に向かって歩くと生田神社。源平合戦の舞台にもなった神社だが被災し、本殿は全壊。3月末に復興した場所に行つて手を合わせる。なんだかノスタルジックなスタートを切った神戸散策、元気を求めて歩き出すことにしよう。

元気な人、元気な味

1Rの高架下をくぐる時に、布地屋が軒を並べる一角に寄り道する。ピンクのおちゃんさんのニックネームで有名な塩浜則廣さんに会つて、パワーをおすわけしてもらおうと思つて。とにかくピンクが大好きで、何から何までピンク一色。帽子に衣装、靴、果ては松の盆栽までピンクに染めてしまうほど。その塩浜さん、震災後は避難所で生活している。そのうえ体が不調のためしばらく店を休んでいたが、「動く看板がいなくなっちゃ、寂しい」という近所の声やお客さんの応援に促されて復活。神戸復興記念。本当に安いよ」とのこと。のぞいてみる価値あり！

そして三宮センター街へ。アーケードの一部が取りはずされていて、びっくりする。フラワロードから入つてすぐ、ミヤワキビル2階にあるのが、自分でたこ焼きを作つて食べるお店みづほ。創業25年。12個500円のたこ焼きを、ソースと明石焼きのダシの両方で味わえるのも、このお店の魅力。

再開したのはガスが出るようになった4月。開店するほうが赤字にな



ピンク色の塩浜さん

元気を集めて歩こう

三宮



る状態だったけど、おまけになつたセンター街の明かりをひとつも多く灯したくて……。震災直後は店の片付けのため、ご主人は東灘の実家から自転車で通つた。その苦労は、無事を喜ぶ常連さんとの再会で報われた。

頑張れ、チャイニーズパワー

懐かしい神戸の味を楽しんだら元町めざして再び歩き出す。早々とアロパンガスやカセットコンロを駆使して再開した南京町の様子はテレビで知っていたものの、実際足を踏み入れるまでは半信半疑。確かに、建物の傷みは目立つものの、活気はまったく変わらない。元祖・豚饅頭で有名な「老祥記」には列ができ、店内が壊れた店外にテーブルを持ち出して営業中。神戸コロッセオも、変わらぬホカホカの湯気を立てて……。そしてなぜか中華街に溶け込んでいるフランス菓子のお店エスト・ロイヤル。神戸っこの大好物、シュークリームがシューケースに山盛り。「お店は無事でしたが、工場が……」



おいしいお菓子がいっぱいのエスト・ロイヤル



でも新しい工場で新しい気分で頑張つてます。5月にはチーズケーキが登場しました。これからは新製品をどんどん作ります」という嬉しい情報で、なんだか従来の神戸散策気分が戻る。

ショッピング、あれこれ

新旧ショッピングビルも多いけれど、やっぱり神戸の面白い物の醍醐味といえはストリートショッピング。先の三宮センター街を筆頭に、掘り



歩き疲れたなら、おいしいコーヒーを。三宮本通り商店街にある喫茶店5時45分。以前の神戸を取り戻そうという意味で付けた名前ですか」と尋ねたところ、「この名前は16年前に付けました」と、ご主人・渡辺さん。世界にひとつの名前をと思案している時、設計を担当した建築家が懐中時計を取り出し「今、5時45分」と言ったことから生まれた店名。

5時45分



サイフォンで入れるおいしい一杯に集う常連は多い。震災の日、「5時45分地震発生」との一報に、かく然とした渡辺さん、誤報とわかり、ホッ。5時45分は縁起が良かったのか、カップごと割れただけだったという。そこで頑張りなうてはと、水もガスもない2月初めに、フィルターをコーヒーを出し始めた。今は休業中の店が多いのでその代わりに、軽食も用意して神戸っこの胃袋を支える。

☆屋地 塩浜
おじさんはピンク好きだけど、心配なく。ピンク以外の色も扱っています。
営業 10時～18時/年中無休 ☎078-331-8765
☆たこ焼き みづほ
たこ焼き(12個)500円、もち入り・チーズ入り・和風チャンポン焼き各630円
営業 11時～20時/火曜定休 ☎078-331-8068
☆フランス菓子 エスト・ロイヤル(南京町本店)
シュー・ア・ラ・クレーム(シュークリーム)130円、スフレ・フロマージュ(チーズケーキ)300円
営業 10時～19時/月曜定休 ☎078-391-5063
☆喫茶店 5時45分
コーヒー350円、サンドイッチ450円
営業 9時～18時/水曜定休 ☎078-331-5228

神戸スペシャル
TOKKおすすめ
ONE-DAY-TRIP
PART 26



▲メリケンパーク全景

ひとときの異国気分



都会のオアシス — 東遊園地 —

阪急三宮駅前からフラワーロードを南へ。のびやかな建物・神戸市役所の手前には、カラフルな時計計があり、待ち合わせ場所として健在だ。そのまますすぐ南へ行くと、右手に東遊園地（入園自由）が現れる。豊かな緑といろいろなミニメントに囲まれたこの公園も、噴水や一部施設が震災のため使えない以外は、

市民憩いの場として大活躍。元気な子供たちや昼休みのサラリーマンでにぎわっていた。もともとは旧居留地に住む外国人がスポーツを楽しむために造られたという。また、噴水広場北側のレストハウス127番館では、優雅にランチ（簡単なコース）になったデイリーランチ・畑田も楽しめる。



フラワーロード127番館

おしゃれに散策

旧居留地

東遊園地から西へ入ると、いよいよ旧居留地エリアが広がる。慶応3年（1867）、兵庫港の開港に合わせ在日外国人が住む場所として、西欧的な都市計画に基づいて造られた街で、煉瓦造りの家やビル、ガス灯などが並んだ町並みはこの上なくモダンでハイカラだ。

震災でラフロローレンやアルマーニなど人気のアティックや、明治屋中央亭といったレストランが入ったおしゃれな建物が失われ、いくつかのアンティークなビルも大きな被害を受けた。しかし、残された街角と人々に暗さはなく、その傷跡をもものもしない活気にあふれていた。オフィスで働くOLには笑顔が浮かび、買い物するカップルはいかにも楽しそうだ。ちなみに、旧東京銀行神戸支店を改装したギリシャ様式の神戸市立博物館も損傷がひどく、年内は休館となっているが、ぜひ一度、大人内はこの辺りを散策してほしい。



▲フィッシュダンスホール



▲メリケンシアター石碑

海を眺めて — メリケンパーク —

旧居留地を南に抜け、さらに海側へ進むと、空に向かって跳ねる大きな魚のオブジェが目に入る。若者に人気のフィッシュダンスホールだが、被害が大きく再開のめどがたたないという。すぐ横の、メリケン波止場は神戸シーバスの乗り場にもなっている。そのメリケン波止場と中突堤の間を埋め立てて昭和62年、神戸開港100周年を記念して造られたの

がメリケンパーク。公園を囲む海に面した部分はかなりの被害を受けているが、中央の公園部分は以前と変わらぬ状態だ。神戸ポートタワーと神戸海洋博物館も、そのランドマーク的存在のためか、いち早く再開した。ベンチに腰掛けて、船が行き来する海をゆっくりと眺めてみたい。時を忘れるよき……。

▲旧居留地38番館
LIVE LAB WEST



▲神戸ビル



▲神戸市立博物館



▲ジーニアスギャラリー

神戸ポートタワー

昭和38年に建設された真っ赤なつづみ型をしたパイプ構造のユニークなタワー。高さは108mで、最上部5層は600名を収容できる展望台になっている。

入場時間：9時～20時30分（無休）
入場料金：大人500円、小中生250円

神戸海洋博物館

メリケンパークのシンボル施設として開館された世界でも有数の「海・船・港」をテーマにした総合博物館。帆船の帆と波をイメージした美しい外観と、360度マルチスクリーン映像が人気。

入館時間：10時～16時30分（月曜休館）
入館料金：大人500円、小中生250円
ポートタワーとの共通券
大人700円、小中生350円
お問い合わせ：078・391・6751
（神戸港振興協会）



←ハーバーランドからメリケンパークをのぞむ。夜景は特に美しい!



▼モザイク



▲サンタマリア号



▲神戸港めぐり

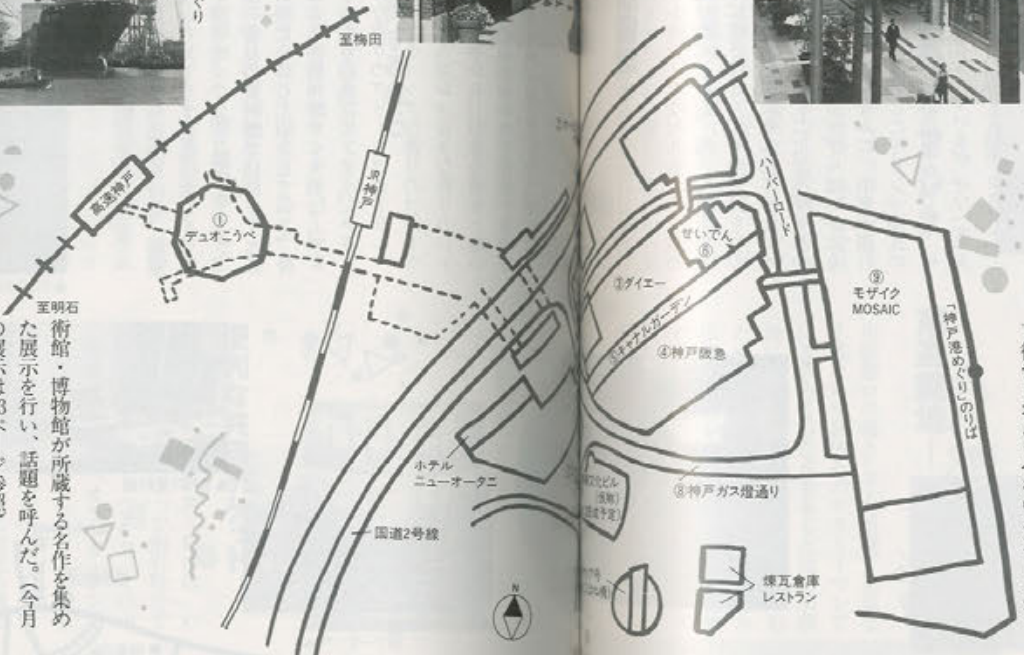


▲神戸ガス燈通り



▼キャナルガーデン

	営業時間	定休日
神戸阪急 ☎078・360・1231	11時～19時	7月は無休
モザイク ☎078・360・1722	ショッピング 11時～20時 レストラン 11時～22時 (一部店舗 ～24時) アミューズメント 11時～23時	年中無休
デュオこうべ ☎078・351・6000	10時～20時 (飲食は～21時)	第3水曜
オーガスタプラザ ☎078・360・6000	11時～20時 (飲食は～22時)	水曜
せいでんハーバーランド店 ☎078・360・8800	10時～20時	当面無休の 予定
ダイエー	休業中 (お問い合わせ☎078・360・4711)	
こべっこランド	休業中 (電話相談 ☎078・371・5805)	



至明石
至三宮
至西へ二駅
神戸高速鉄道の高速神戸駅で下車。そこから浜側一帯に広がる、巨大なショッピングエリア神戸ハーバーランド。10万㎡を越す敷地に、百貨店、ディスカウントショップ、レストラン、ホテル、映画館などが集まり、グルメ、ショッピング、レジャー…と、楽しみ方もいろいろ。平成4年秋のオープン以来多くの人々が訪れたこの街も、やはり地震の被害を受けたが、今では復旧工事もかなり進んでいる。

① 高速神戸駅を降りて、浜側へ。地下街デュオこうべをウインドーショッピング

② 地下1階から地上18階までの細長いビルの中に、ファッション、グルメをはじめ、さまざまな店が集まるオーガスタプラザ。9階には2つの映画館「abシネマ」も。地下1階「フードコート」はファストフードショップの集まる、手軽なお食事スポット。ちよつとした休憩にどうぞ。

③ ダイエー・ハーバーランドシティ店はしばらくの間休業中。会員制ディスカウントショップKOUSはポर्टアイランドにて移転営業中。

④ 店内1階から6階までの大きな吹き抜け「ロタンダ」がゴージャスな印象の百貨店神戸阪急。世界中の絵本を集めた「絵本館」(4階)には、リーディングスベースもあるなど、空間をゆつたり生かした売り場で、優雅な気分が浸れそう。ロタンダ倶楽部」に入会して、より快適なショッピングを楽しむ方法も。

6階には、神戸地区の百貨店では初めての本格的な美術館「神戸阪急ミュージアム」がある。最近では、神戸復興の願いを込めて、震災の影響で休館していた阪神間の5つの美

術館・博物館が所蔵する名作を集めた展示を行い、話題を呼んだ。今月の展示は43ページ参照。

⑤ 神戸阪急とダイエーの間のキャナルガーデンは、6階までの吹き抜けが、ガラス屋根で覆われたガレリアになっている。太陽の光のもと、ヤシの木が並び明るい常夏ムードいっぱい。ポールマン「Din Don」は、いつも子供たちの人気者。

⑥ 電化製品の店として神戸ではおなじみのせいでん。ここは特にパソコン、CDやおもちゃ、雑貨などの品揃えが充実。

⑦ 総合児童センターこべっこランドは、休館中。当面電話相談のみ行っている。

⑧ ロマンチックなガス燈が並ぶ神戸ガス燈通りの向こうは、緑の芝生が広がる憩いのスペース。その隣には

モザイク MOSAIC

せいでん

ダイエー

神戸阪急

神戸ガス燈通り

小ナルニューオータニ

国道2号線

至三宮

至明石

至西へ二駅

神戸高速鉄道

神戸ハーバーランド

モザイク MOSAIC

せいでん

ダイエー

神戸阪急

神戸ガス燈通り

小ナルニューオータニ

国道2号線

至三宮

至明石

至西へ二駅

神戸高速鉄道

神戸ハーバーランド

神戸本線 開通記念
神戸スペシャル TOKKおすすめ
ONE・DAY・TRIP
PART 26

海の見える街ベジニョニョランド



▲神戸阪急

ショッピングしながら歩くと、ハーバーランドへはすぐ着いてしまう。

② 地下1階から地上18階までの細長いビルの中に、ファッション、グルメをはじめ、さまざまな店が集まるオーガスタプラザ。9階には2つの映画館「abシネマ」も。地下1階「フードコート」はファストフードショップの集まる、手軽なお食事スポット。ちよつとした休憩にどうぞ。

③ ダイエー・ハーバーランドシティ店はしばらくの間休業中。会員制ディスカウントショップKOUSはポर्टアイランドにて移転営業中。

④ 店内1階から6階までの大きな吹き抜け「ロタンダ」がゴージャスな印象の百貨店神戸阪急。世界中の絵本を集めた「絵本館」(4階)には、リーディングスベースもあるなど、空間をゆつたり生かした売り場で、優雅な気分が浸れそう。ロタンダ倶楽部」に入会して、より快適なショッピングを楽しむ方法も。

神戸復興の願いを込めて、震災の影響で休館していた阪神間の5つの美

モザイク MOSAIC

せいでん

ダイエー

神戸阪急

神戸ガス燈通り

小ナルニューオータニ

国道2号線

至三宮

至明石

至西へ二駅

神戸高速鉄道

神戸ハーバーランド

モザイク MOSAIC

せいでん

ダイエー

神戸阪急

神戸ガス燈通り

小ナルニューオータニ

国道2号線

至三宮

至明石

至西へ二駅

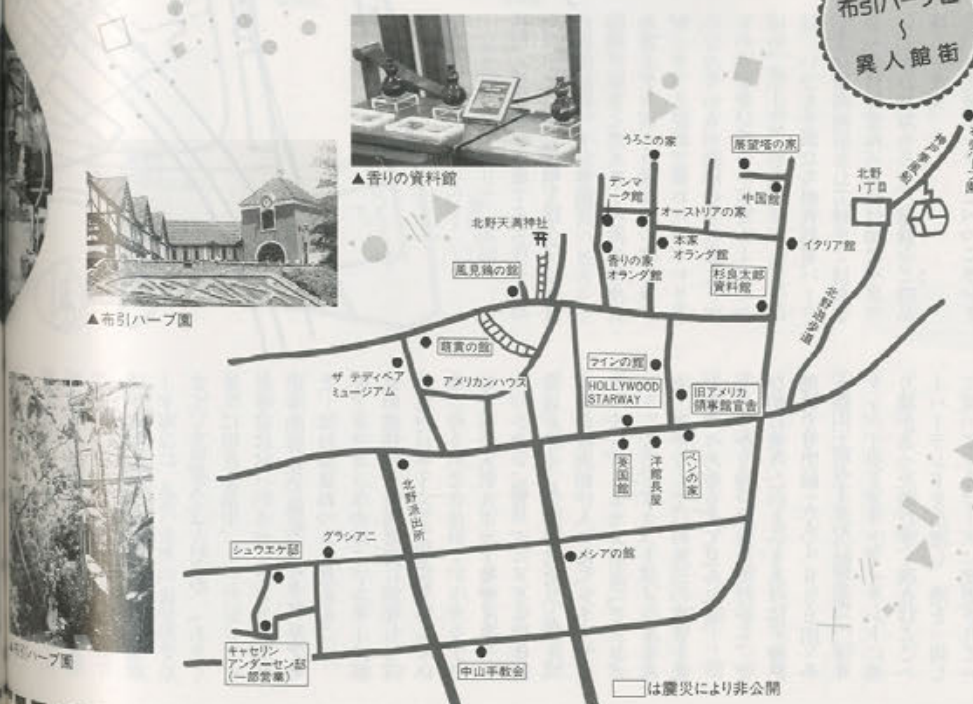
神戸高速鉄道

神戸ハーバーランド



▲うろこの家

立体的散歩を楽しもう



ハーブの香りに包まれて...

阪急三宮駅から地下鉄で一駅・新神戸駅へ。南出口から新神戸ロープウェイ・北野1丁目駅へ行き、神戸夢風船に乗り込む。高度が増すとともに雄大な景色となっていくが、震災前にはなかった民家の屋根を覆うブルーシートが痛々しい。
風の丘駅を過ぎ、眼下を見下ろすと、遠足の児童が飛び回っていた。震災に遭ったであろう子供たちの元気を姿を見て「あの悪夢から立ち直っているのだ」と頼もしく感じた。

布引ハーブ園駅に降り立つと、ハーブの香りが立ち込めていた。展望広場から見下ろす景色は美しく、思わず深呼吸。ここから森のホールへ。1階の香りの資料館ではハーブと香りの歴史を詳しく紹介している。香りによる性格判断コーナーは「アデルトな香りのオリエンタル」「ナチュラルな香りのグリーンフローラル」「ロマンティックな香りのフロワールブルーケ」「フレッシュな香りのシントラス」の中から、好きな香りと嫌いな香りの組み合わせで性格が分かるというもの。ちなみに私は「理知的で

物事を冷静に処理するタイプ」とか、気分を良くして北ゲートから香りの庭園に入る。園内にはハーブの主な利用法が分かる「見本園」や、ガラス張りの4つのドームからなる「グラスハウス」が。スパイス工房や香りの温室、ハーブの家に仕切られたグラスハウスは、ハーブを知り、感じる体験ゾーンとなっている。テラスでくつろいだ後、ハーブの香りに包まながら南ゲートへ。風の丘駅から再び、神戸夢風船に乗る。

異人館めぐりのスタート

北野1丁目駅から北野遊歩道を経て異人館街へ。まずはイタリア館(ラトナ美術館)に立ち寄る。同館はイタリアを中心に、ヨーロッパのアンティークな家具、調度品や絵画などの美術品が収集された美術館で、一般に公開している異人館とは一線を画している。なかでも1800年代のイタリアの彫刻家、ピクター・エモータの作品が集められた食堂や、ミレー、コロの巨匠の



▲イタリア館

絵画は一見に値する。ほかにも厨房や衣装箱、書斎、礼拝堂など、合計12室を公開し、ガイドによる説明もある。

変身するなら

女性の变身願望(?)を叶えてくれるのが本家・オランダ館。入館するとオランダの民族衣装を貸してくれるので(無料)、つかの間オランダ娘に変身するのも楽しい。また男性にもジャケットと帽子のセットがあるので、カップルは素敵に記念写真を撮るのも一興。ほかにもウェディングドレスやパーティードレスの貸衣装(2,000円〜)もあるの

最初に公開された異人館

外壁に貼られた天然石のステートが、魚のうろこのように見えるところから、いつの頃からか名づけられたうろこの家。
明治後期に外国人設計者の手により、外国人向けの借家として建築され、当初は旧居留地付近にあったと伝えられている。その後現在地に移築されたのだが、居住者の変遷に伴い資料が消失しており詳細は分からない。
西側に建つうろこの美術館は1、2階が展示室、3階は休憩所兼ねた展望室になっている。両館とも館内には重厚さが溢れている。

便利な共通チケット

たくさんある有料異人館には、いくつかがセットになって割引料金で回れる共通チケットがある。その中で距離が近いのは、オランダ・デンマーク・オーストリアの三館。大正9年オランダ総領事館として建てられた香りの家、オランダ館には花の香りがあふれている。というのも、花の園にちなみ、腕利きのプランターが敷地内のアトリエで香りを作っているからだ。
その同館の一番人気は、オリジナル香水。生年月日、星座、好きな音楽・花・果物...など11項目の設問に答えると、その人にピッタリの香りを作ってくれる(3,100円)。

次はバイキングとアンデルセンのおとぎの家・デンマーク館。1階のバイキングコーナーでは中世の歴史に名を冠したバイキングの国・デンマーク誕生の息吹を、2階のアンデルセンコーナーでは、ファンタスティックなおとぎの国の、温かき、優しさを紹介している。

開場時間	定休日	料金
布引ハーブ園 (有料ゾーン)	~8月30日、10時~20時30分 (日祝は9時30分~) 7月1日~8月31日、 9時30分~20時30分	第2、第4 月曜日 (祝日の場合は翌日)
イタリア館	10時~16時 (日祝は 9時30分~16時30分)	高校生以上200円 小学生100円
本家・オランダ館	9時~16時	大人500円、小学生300円
うろこの家	9時~16時	大人700円、小学生300円
香りの家 オランダ館	9時~16時	三館共通チケット 大人1,300円 中学生1,000円 小学生700円
デンマーク館	9時~16時	無休
オーストリアの家	9時~16時	無休

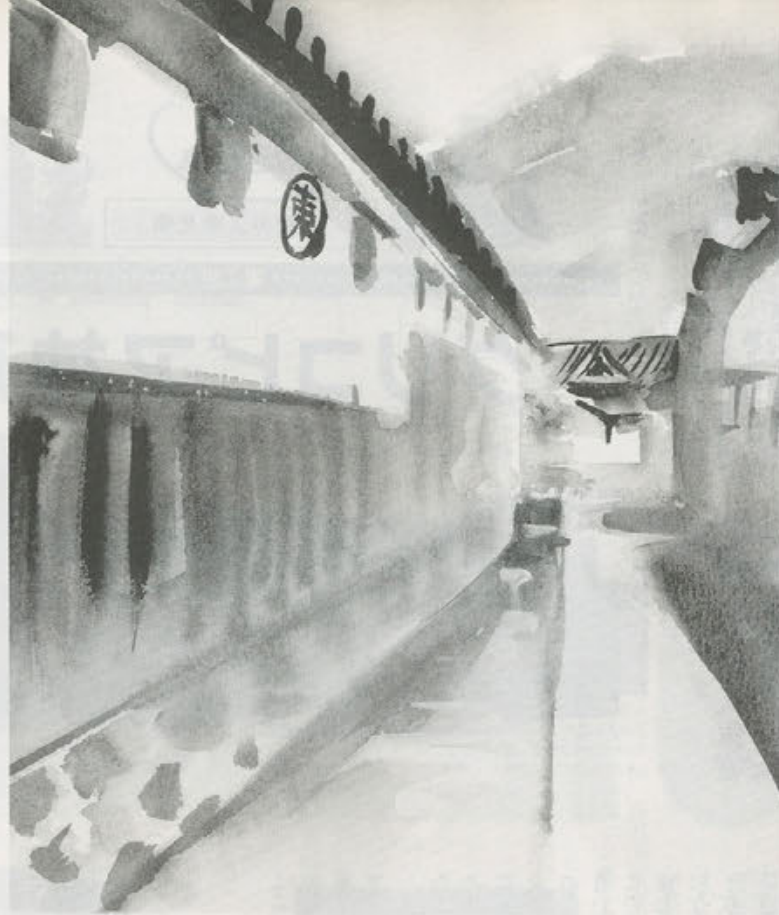
▲デンマーク館

▲香りの家 オランダ館

▲布引ハーブ園

名残を惜しんで

神戸夢風船からハーブ園 異人館街と楽しんできた今回のワンデイトリップもこれで終了。空中十ハーブ園+異人館街+立体的散歩といった感じだが、最後に震災で休館中の風見鶏の館の裏手にある北野天満神社へ。同社の展望台から市街を遠望。異人館街は着実に復興しているが、元通りになるまではまだまだ年月を要するだろう。苦しさを乗り越え頑張ってほしい。



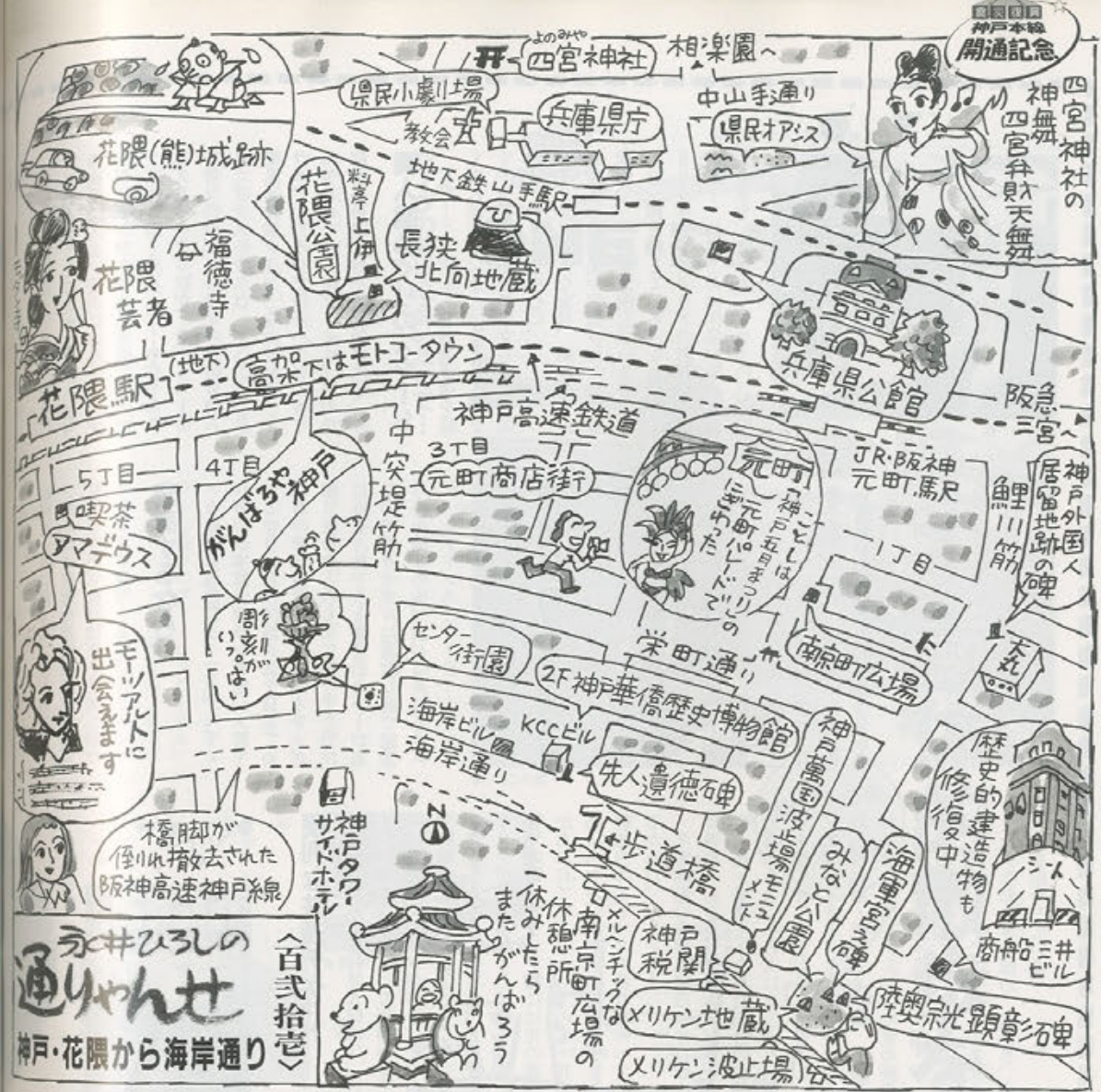
城下町の面影を今も残す
うすくちのふるさと、播州龍野。
風の詩を子守唄に
ゆつくりと歳月に磨かれた
ヒガシマルのうすくちは
やさしい自然のおいしさ
春夏秋冬それぞれの味わいを
色美しく引き立てます。



東ヒガシマル

うすくち醤油発祥の地>兵庫県龍野市 ヒガシマル醤油株式会社

うすくち ほんのり 四季のいろ



▼阪神大震災から半年、6月12日に阪急神戸線が復旧、神戸の街に活気がよみがえった▼傾いたビル、歯抜け状態になった空き地……。海岸通りの阪神高速神戸線は、橋脚が撤去され風景は一変。歴史的建造物も無残に壁などが壊れシートで覆われている。大丸デパートも元の建物の三分の二が、かき消えてしまった▼花隈駅の東北に、ある台地が花隈公園(その下が地下駐車地)。公園内に「花隈城跡碑」。由来の石碑に「織田信長が永禄十年(一五六七)摂津の武将荒木村重に命じて築かせた。天正六年(一五七八)村重が信長にそむいたとき、池田信輝らに攻められて、天正八年(一五八〇)八月二日ついに落城した」とあった▼花隈はかつて日本有数の花街だった。ところどころに昔の面影を残す料亭がある▼花隈公園の北に「四宮神社」がある。祭神は市杵島姫命(別名、弁財天女で、広島島の厳島神社から勧請。花隈城築城の際、鬼門鎮護の神として、また花隈芸者の名付けの神で有名)▼花隈は割合被害が少なかった」と同神社の宮司▼元町商店街はアーケードも残り大半の店が開いている。倒壊したところはプレハブや屋白村で仮店舗をつくり元気がいい▼元気と言えは中華街はやる気満々。楼門の土台は壊れたが、エキゾチックな雰囲気は元のまま。屋台で売るワンタン一杯二百円は出血サービスだ▼大好きな神戸の街が一日も早く復興するよう願ってやまない。

●あし:神戸高速鉄道・花隈駅下車

グリコピア神戸



今も昔も人気者

阪急三宮駅から神戸市営地下鉄のりかえ、終点の西神中央駅へ。そこからバスに乗り、約10分。この辺りは西神工業団地と呼ばれる工場地帯。その中でも一般公開している工場は

ここグリコピア神戸だけ。お菓子の知識と食文化を楽しく学べる「お菓子の工場」として昭和63年にオープンした。
受付で迎えてくれたのは、鮮やかな赤と青のユニホームを着たコンパニオンさん。まず最初は映像ルームに案内された。ここでは映画「チョコレート誕生」を上映している。カカオの正式名称は、テオゴロマ・カカオと言いい、神々の食べ物、という意味。このカカオの実が収穫され、発酵、乾燥を経て日本に送られチョコレートになる様子をわかりやすく解説してくれる。
1階の展示フロアでは、グリコの歴史を紹介。おなじみのオマケつきキャラメルが初めて発売されたのは大正11年。キャラメルは、舌触りが良いように、また他社の製品にない形ということで、ハート型になった。その後、大量生産に向かないため直方

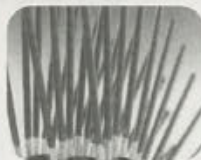


▲発声映写装置つき自動販売機



▲1階展示フロア

チョコレート誕生



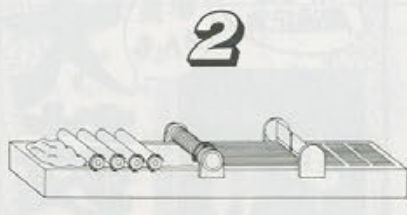
体になった時期もあったが、最近の技術の進歩のおかげで昭和62年、昔懐かしいハート型を復活させることができた。
昭和6年に登場したキャラメルの「発声映写装置つき自動販売機」は、とても画期的。10銭硬貨を入れると、画面にチャンプバラ映画が映し出され、2銭のお釣りと製品が出てくる仕組みになっていた。自動販売機がまだ珍しかった当時、行列ができるほどの人気だったとか。

いよいよ工場見学だ！

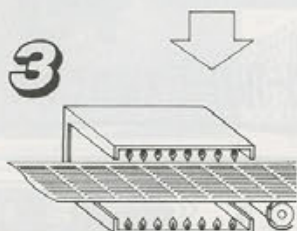
さて、予備知識をつけた後は、おまかせの工場見学へ。ここではポッキーとプリッツの製造工程を見ることができ。次の図ではポッキーができるまでをご紹介します。



1 原料混合機
原料混合機に、小麦粉、砂糖、マーガリンなどの原料を入れ、ドウと呼ばれる塊になるまで練り上げる。



2 ドウをシート状に伸ばし、うどんのように細長く切る。次にポッキーの長さになるよう、等間隔に半分だけ切り込みを入れておく。



3 40mのガスオーブンで約4分間キツネ色になるまで焼く。焼き上がった後は、あらかじめ入れておいた切り込みとポッキー自体の重さのため、ローラーをすべり落ちるときに自然に折れていく。(初めから全部切ってしまうと、焼いた後端が曲がりふくらんだりして、チョコレートがきれいにつかない。)



4 チョコレートがけされたポッキーは中袋に詰められ、外箱に入られる。この後、重量などのチェックを行い、10箱ずつにパックされる。



5 最後に12パック(120箱)ずつ段ボール箱に詰められ、物流センターへ。その後の様子はビデオでどうぞ。

この特徴ではポッキーとプリッツは見た目にフワッリ(原料は少し異なる)。この後プリッツはスプレッドで塗られ、ポッキーはチョコレートがけされる。(チョコレートがけの作業は企業秘密のため見学不可)

工場見学後のお楽しみ

工場見学が終わった後も、まだまだお楽しみがたくさん。まず「お菓子の広場」には、チョコレートのできるまでをVTRと展示で紹介した「チョコレート工場」や、妖精たちのミニミュージカル「ふしぎなキッチン」が楽しめるマジックシアター、香りあ



▲お菓子の広場



▲オリジナルグッズショップ

▼食文化のタイムナード

グリコピア神戸

交通/阪急三宮駅から神戸市営地下鉄で西神中央駅下車、市バス23系統乗車の場合は高塚台1丁目停下車 徒歩1分、市バス12系統乗車の場合は高塚台2丁目停下車 徒歩5分
休館日/月曜(祝日の場合は翌日)、お盆、年末年始、案内時間/10時、11時、12時、13時、14時、15時の6回。所要時間は約1時間10分。入場無料・要予約。予約・お問い合わせ/☎078・991・3693

でゲームなどがあり、ここはいつも楽しい3時のおやつ時間！
また「食文化のタイムナード」では、大昔・奈良時代・明治時代・未来の食生活を見ることができ。展示の人形のリアルな動きに少々ビックリ。さらに、「おもちゃの歴史」コーナーにはグリコの「オマケ」の中から約80点を、年代別に展示。お父さんやお母さんが集めていた懐かしいおもちゃもあるかも。
お土産ならオリジナルグッズショップで。お菓子はもちろん、文房具からポッキー模様のバジヤマやトリーナーまでおもしろグッズが勢ぞろい。見学の記念におひとついかが？ 見学の最後には、チョコレート博士認定証(小学生のみ)やプリッツなどのプレゼントもあり、みんなニコニコ顔でさようなら。

一品料理 つる千

- 住所/神戸市中央区国香通 1-1-3 ルミエール春日野ビル2階
- ☎078・221・1508
- 営業時間/17時~23時
- 定休日/日曜



ナスのミンチチーズ焼とキキナのサラダ

ビルの2階にある隠れ家のようなお店にジャズが流れ、おいしい創作料理が並ぶ。若いサラリーマンやカップルの利用が多いのも、うなずける。2人掛けテーブルが4つ、4人掛けが3つ。板間の座敷が2部屋と、カウンターが9席。おすすめは、料理の様子を見物できるカウンター席。会社勤めをやめて修業をし、2年前にこのお店を持ったという朝山店主が作り出すメニューは約100品目。お造り・580円。や、アナゴ天ぶら・800円などお酒がすすむオーソドックスな和食もいろいろ。ナスのミンチチーズ焼・800円。ジャガイモのお好み・480円。キムチ焼き・580円。など、居酒屋気分で頂けるようなメニューも嬉しい。なかでも、キキナのサラダ・480円には驚いた。生の菊菜をツナ風味のまろやかな自家製ドレッシングであえてあり、とってもヘルシー。隠し味にワインも入っているらしい。「家でも料理を」と尋ねると、「家では包丁さえも握らないんです」と朝山さん。創作料理の達人も、どうやら家ではのんびりババのよう。

春日野道

一品料理 つる千



これから神戸もくいだおれ。 三宮管区

~三宮・春日野道・王子公園・六甲~

震災による大きな被害を受けた三宮駅周辺。神戸線が全線開通したとはいえ、施設の復旧などこれから勝負の古賀駅長。「腹が減っては戦はできぬ」とばかりに、おすすめの5店をドーンと紹介してくれました。

ここに紹介するのは、幸いにも大きな被害を免れ、神戸再建のために一生懸命頑張っているお店ばかり。まずはお腹をいっぱいにして、明日に向かって力強く進んでいきたいもの。

神戸本線 開通記念

駅長さんも 太鼓判

ラガールカードで味めぐり

三宮駅

串かつ専門店 べんがらや



和食処 華ざき

串かつ専門店 べんがらや

- 住所/神戸市中央区北長狭通 1-1-1
- ☎078・392・3941
- 営業時間/11時30分~14時30分、17時~22時
- 定休日/第3木曜



サービスコース

阪急三宮駅の高架下に開業して、今年で16年目。震災後、三宮駅周辺ではいまだ再開の見通しがたない店も多いなか、ここは比較的被害が少なく、串かつ専門店「べんがらや」も3月24日から営業を再開した。

店長・土谷洋子さんがおすすめするのは、サービスコース・2,000円。えび、豚、豚、ヒレ、ビーマン、ひらめ、たこなど串かつ10本と、サラダがセットになっているお得なメニュー。「串かつは揚げたてを召し上がっていただきたいので、お客様の召し上がる早さを見ながら1本ずつ揚げてお出ししています」という女性らしい気配りも。

串かつのおいしさの秘密は、新鮮なネタと自慢のタレ。また串カツを入れる器は、「べんがらや」オリジナルのこだわりの品。それぞれの串かつを、4種類のタレのうちどれにつければ良いか（または何もつけないのが良いか）が目までわかるように工夫されている。お昼ときには、串かつ8本とご飯、赤だし、漬物がセットになった。串かつ定食・930円。なども用意されている。

王子公園

寿し源 上店



居酒屋並みの大衆価格で、うまい寿司とヒビチの活魚を味わえるのが、王子公園駅の高架下にある「寿し源」。外見は、庶民的な居酒屋という感じで、気軽に入れるせいか、毎日たくさんの人でワイワイとにぎわっている。だが出てくる料理は本格的。その時々旬の魚を好みに応じてアレンジしてくれるのが嬉しい。造りにしてもいいし、鍋にしてもいいという具合。また、魚は頭から尻尾まですべて使い、骨せんべいまで楽しんで全く無駄がない。

2代目ご主人大段さんおすすめの品はお酒のあてにぴったりの。おまかせ3品（日替わり）・900円。や20種類近い具が詰まった「源巻き」・1,400円。と、これらが旬の魚、はもをはじめとしたコース料理。その日仕入れた新鮮なネタを生けすから出してさばいてくれる。ただ、残念なのがこの季節は生けすの中がさみしいこと。「何と言っても魚は冬、自慢のフク料理も出せるのに」とご主人。とはいってももの四季折々の旬のものを安く食べさせてくれるこのお店は、まさに太鼓判。

寿し源 上店

- 住所/神戸市灘区王子町 1-4-10
- ☎078・861・2059
- 営業時間/17時~23時
- 定休日/日曜



上に盛りとおまかせ3品

六甲

とんかつ ながた園



きとらない店内には4人掛けテーブルが3つ、カウンター席9つ。三匹の子ぶたのTシャツを着た若い店員さんが元気いっぱいに働いている。おすすめは、とんかつ定食・800円。カリッと揚がったとんかつとキャベツの千切り、スパゲティが盛られたお皿に、お代わり自由のみそ汁とご飯。そのご飯、テーブルの炊飯器が好きなだけ食べられる。そのうえテーブルに置かれた自家製漬物も食べ放題。ほかに、チキンかつ定食。ミニチかつ定食（各800円）。上とんかつ定食・980円。などメニューも豊富。

磯谷オーナーが営む4店舗のながた園のうち、2店舗が震災で大被害を受けた。この店もかなりのダメージを受けたが、プロパンガスを使い、2月最初にオープン。復興のために働く人や被災した人たちに特別メニューを提供し、応援したそう。最後に上手なかつの揚げ方をうかがうと……。

まず肉はすべて国産。ラードを溶かした油の温度は180度。そしておいしいパン粉を使うこと。これが、「ながた園」のいい理由。

とんかつ ながた園

- 住所/神戸市灘区永手町 1-4-18
- ☎078・821・0246
- 営業時間/11時~20時
- 定休日/なし



とんかつ定食

和食処 華ざき

- 住所/神戸市中央区中山手通 2-1-12 高島ビル2階
- ☎078・334・1667
- 営業時間/17時~22時
- 定休日/日曜



華ざき会席

今年5月8日にオープンしたばかりの和食処「華ざき」。「おいしい会席料理を、手軽に味わっていただけたら」と、おかみの磯崎玉英さん。

華ざき会席・4,000円。は、食前酒、前菜に始まり、お造り、吸い物、炊き合わせ、揚げ物、酢の物に、ご飯、赤出し、フルーツがつく豪華なもの。内容は基本的に月替わりだが、月に2度、3度と訪れるお客さんには、了承を得て違った内容でもてなすという細やかな心配り。地酒とともに頂く料理は、お味はもちろん、器や盛りつけも華やかで、以前ファッション関係の仕事をしていたというおかみのセンスが光る。

また明るい店内は、玄關を上がると一面お座敷になっていて、おしゃれだがアットホームな雰囲気。仲間だけでくつろぎたい時には個室もある。また名前の通り、店内に花が絶えることはない。各テーブルにはそれぞれ少しずつ異なる花が生けられていた。夜には窓から見える生田神社の本々が幻想的に美しくライトアップされ、これも最高の「ごちそう」とか。

FASHION BEAUTY & FACIAL ROOM

特約(中野製菓、寺内、オリリー、ミルボン、資生堂)



貴女の
オシャレ
サロンです

【店舗】遠く明るく丁寧に、美容術＝「故なり道なり」



大阪十三 Beauty Room Model Group

リヨン美容室

特色

ファッショナブルな指導

- ヘアデザイナー
- エステティシャン ●スタイリスト
- ファッションデザイナー
- メーキャップアーティスト
- 花嫁着付スタイリスト

阪急十三駅前本店

大阪市淀川区十三東2の10-8
〒532 ☎大阪 06(302)-3741(代)
自宅 ☎302-0026
FAX 302-0017

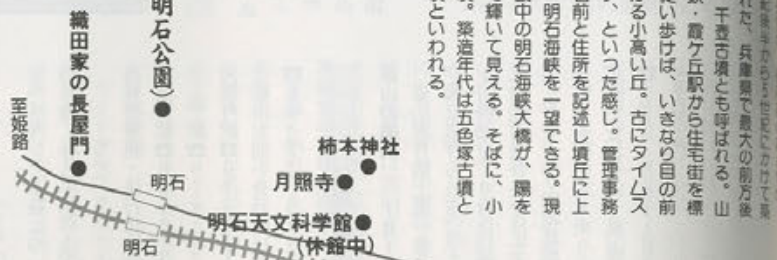
阪急茨木駅前ビル店

茨木市永代町茨木ビル2階
〒567 ☎茨木 0726(24)-4887(直通)
茨木市民会館結婚式場(加盟)
＝(着付・貸衣裳取扱い)

【五色塚古墳】



明石城跡(明石公園) ●



【明石城跡】

須磨・明石

便利なルート

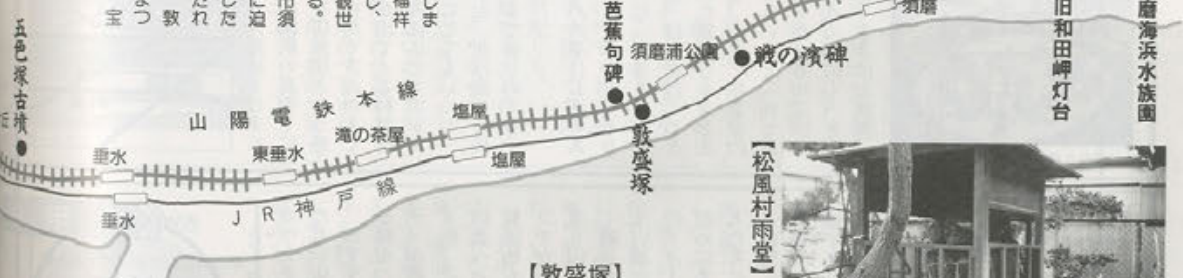
- 山陽電鉄・月見山駅...旧和田岬灯台
...松風村雨堂...須磨寺...山陽電鉄・須磨寺駅=(山陽電鉄)=須磨浦公園駅...戦の演碑...敦盛塚
...芭蕉句碑...須磨浦公園駅=(山陽電鉄)=霞ヶ丘駅...五色塚古墳
...舞子タワー...移情閣(舞子公園)
...舞子公園駅=(山陽電鉄)=人丸前駅
明石市立天文科学館...時の道(栢本神社、月照寺など)...明石城跡(明石公園)
...織田家の長屋門...山陽電鉄・明石駅

明石天文科学館から「時の道」(名付られた道を歩けば、このまま約15分。元和3年(1611)に小笠原忠真により築かれた城は明治維新後の廃藩置縣に伴い石垣を残して取り壊されてしまい、今は史跡公園となる。西の端は伏見城から、東の端は船上城から移した重要文化財。

【須磨寺】



古くから須磨寺の通称で親しまれてきたが正式には上野山福祥寺。仁和2年(886)に開創し、和田岬の海中から出現した聖観世音菩薩の尊像を本尊として祀る。寿永3年(1184)、現神戸市須磨区の鉄坊・鉢伏山が海岸に迫る地域で源義経が平家を攻撃した一ノ谷合戦で、熊谷直実に討たれた平教盛の首塚がある。また、敦盛費用の田など一ノ谷合戦にまつわる源平関係の遺物の数々が、宝物館に。



【敦盛塚】



山陽電鉄・須磨浦公園駅を降りれば源平が激しい戦いを繰り広げた一ノ谷合戦の場。公園内の松原を抜けて東に行けば「戦の演碑」の碑。西には当時16歳の若さで坂東武者・熊谷直実に討たれて首を討たれた平教盛の首塚(敦盛塚)がある。

開通記念

歴史街道を歩く
其の式

須磨・明石

歴史街道とは、悠久の歴史の舞台を訪ねながら、日本文化の魅力を楽しく体感できる、新しいルートのことです。

近畿八府県を古代史、奈良時代、平安～室町時代、戦国～江戸時代、近代の5つのゾーンに分け、それぞれの時代に沿って楽しく散策できるルートを設けています。

今回は、足を西にのびして須磨・明石まで。阪神大震災の爪跡がところどころ見られるものの、万葉の時代から景勝地としてうたわれた美しい海や緑深い山は健在です。



【松風村雨堂】

仁和2年(886)に光孝天皇の怒りに触れて須磨に配流された在原行平(在原業平の兄)。寂しく暮らしていた彼は、ある日、潮汐みに来ていた村長の娘ふたりに出会う。その姉妹をいとしく想った行平は松風と村雨と名づけてかわいがっていた。その後、京都に帰ることになった行平は歌を詠み、烏帽子狩衣を松の木に掛けて形見として立ち去ったという。その歌が、小倉百人一首に数えられる「立ち別れいなばの山の峰に生ふるまつし風かはいま帰らむ」。行平と別れた一人が建てた庵の跡と、衣掛の松といわれる巨松の古株が残されている。